別記様式第１号（第５条関係）

　年　　月　　日

串間市営業時間短縮要請協力金（延長分）交付申請書兼実績報告書兼誓約書

串間市長　島田　俊光　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　郵便番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　印

　串間市営業時間短縮要請協力金（延長分）（以下「協力金」という。）の交付を受けたいので、下記のとおり申請いたします。

　また、本申請書の記載内容は真正であり、かつ、協力金の交付を受けるものとして、下記のいずれの要件も満たしていることを誓約します。

記

１　串間市内に不特定多数の客が利用する施設を有する法人又は個人事業者であること。

２　令和３年１月20日の新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第９項に基づく県の要請に応じ、令和３年１月23日から同年２月７日までの間、営業時間短縮要請に沿った営業を行い、又は休業した者であること。

３　以下のいずれかに当てはまる者でないこと。

(１)　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77

号）第２条第２項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同条第６号

に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

(２)　暴力団員がその経営に実質的に関与している者

(３)　自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目

的をもって暴力団を利用している者

(４)　暴力団若しくは暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的

若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与している者

(５)　暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

(６) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用している者

(７) 法人の役員等が上記(１)から(６)のいずれにも該当しないこと。

４　営業時間短縮要請の対象となった施設を運営するために必要な許可の取得・届出を行っていること。

５　令和３年１月20日以前に営業許可を受け、かつ、同月22日現在営業をしている（同日現在営業していないことがやむを得ないと市長が認めた場合を含む。）こと。

　本申請書に記載の事項について、串間市からの調査や報告の依頼があった場合には、真摯に協力します。また、虚偽の申請等により協力金の交付要件を満たさないことが判明し、串間市から協力金の返還を命じられた場合は、速やかに返還します。

◇運営する施設の名称等

|  |  |
| --- | --- |
| 施設の名称 | 所在地 |
| １． |  |
| ２． |  |
| ３． |  |

◇施設の別、営業時間等について

上記１の施設

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □　キャバレー | □　ナイトクラブ | □　スナック |
| □　バー | □　パブ | □　カラオケ店 |
| □　居酒屋 | □　レストラン | □　料理店 |
| □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 営業時間 | 酒類提供時間 | テイクアウトサービス等の時間 |
| 要請期間前 | ～ | ～ | ～ |
| 要請期間中 | ～ | ～ | ～ |

□　要請期間中全て休業した。

上記２の施設

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □　キャバレー | □　ナイトクラブ | □　スナック |
| □　バー | □　パブ | □　カラオケ店 |
| □　居酒屋 | □　レストラン | □　料理店 |
| □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 営業時間 | 酒類提供時間 | テイクアウトサービス等の時間 |
| 要請期間前 | ～ | ～ | ～ |
| 要請期間中 | ～ | ～ | ～ |

□　要請期間中全て休業した。

上記３の施設

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □　キャバレー | □　ナイトクラブ | □　スナック |
| □　バー | □　パブ | □　カラオケ店 |
| □　居酒屋 | □　レストラン | □　料理店 |
| □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 営業時間 | 酒類提供時間 | テイクアウトサービス等の時間 |
| 要請期間前 | ～ | ～ | ～ |
| 要請期間中 | ～ | ～ | ～ |

□　要請期間中全て休業した。

※　令和２年２月27日から要請期間前までに既に営業時間短縮等の取組を行っている場合は、「要請期間前」の欄に営業時間短縮等を行う前の本来の営業時間等を記入してください。

◇　公簿等による受給資格の確認（内容を確認の上、□にチェックを入れてください。）

|  |
| --- |
| □　県及び串間市が、協力金の受給資格の有無の確認にあたり、県及び串間市が保有する公簿等を確認することに同意します。 |

◇　ガイドラインの遵守について（内容を確認の上□にチェックを入れてください。）

|  |
| --- |
| □　ガイドラインの遵守を誓約するとともに、このことについて事業者名等を公表することに同意いたします。 |

本件に関する連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 部署・氏名 |  |
| 電話番号 |  |

◇提出書類

□　串間市営業時間短縮要請協力金（延長分）交付申請書兼実績報告書兼誓約書

□　串間市営業時間短縮要請協力金（延長分）請求書

□　新型コロナウイルス感染防止対策チェックシート

□　請求書記載の振込口座が確認できる書類の写し（通帳のコピー等）

※　銀行、支店（出張所名）、預金種別、口座番号、口座名義（カタカナ部分）がわかる

ようにコピーしてください。

□　営業の実態が確認できる書類

□　直近１期分の確定申告書又は市県民税申告書の写し

□　税務署提出の開業届の写し又は法人設立届の写し（令和３年１月以降に開業した場

合）

□　食品衛生法に基づく営業許可書の写し

□　対象期間に時間短縮営業等を行ったことが確認できる店舗等での告知、ポスター類の

写真又はホームページの写し等

□　店舗の外観及び内観の写真（飲食スペースが確認できるもの）

□　その他市長が必要と認める書類

※　次の資料は、令和２年１月９日から同月22日までの営業時間短縮要請協力金の申請において既に添付している場合は省略可能です。

　・新型コロナウイルス感染防止対策チェックシート（既に提出した書類と変更がない場合に限ります。）

　・請求書記載の振込口座が確認できる書類の写し（既に提出した書類と変更がない場合に限ります。）

　・営業の実態が確認できる書類（既に提出した書類と変更がない場合に限ります。）

　・食品衛生法に基づく営業許可書の写し（既に提出した営業許可書の有効期限の終了日が令和３年１月23日から同年２月６日までの間となっていない場合に限ります。）

　・店舗の外観及び内観の写真（店舗の所在地や内観が変更となっていない場合に限ります。）